

「2000年3月～2003年8月までに

グリメピリド（商品名：アマリール）を開始した患者さんへ」

**課題名：グリメピリド長期投与が可能であった2型糖尿病患者の臨床像の解析**

**背景：**糖尿病治療の目標は、糖尿病細小血管合併症および動脈硬化性疾患の発症、進展を阻止することにより、健常人と変わらない日常生活の質（QOL）の維持、寿命の確保である。

**目的：**本研究では、日本人2型糖尿病患者における第一選択薬として使用頻度が高まっているグリメピリド治療の有用性と限界を明らかにするため、グリメピリドを3年以上長期投与が可能であった症例の臨床像を解析した。

**対象：**川崎医科大学附属病院糖尿病専門外来通院中の2型糖尿病患者のうち、2000年7月から2003年8月までの間にグリメピリド治療を開始し、かつ3年以上にわたり当院で経過観察し得た症例。

**方法：**3年以内にグリメピリドの投与を中止した症例（中止群）と3年以上投与を継続した症例（継続群）に分け検討を行った。中止群では変更後の治療法および変更理由についても検討した。継続群では前治療別に食事療法群、SU薬群、非SU薬群（グリニド薬、チアゾリジン薬、ビッグアナイド）、インスリン療法群の4群に群別し、年齢、罹病期間、BMI、HbA1c、グリメピリドの投与量について比較解析する。

\*今回の研究は、対象者にあらかじめ説明をせずにデータを使用することになり誠に申し訳ありませんでした。研究の結果を見て論文化を検討していたため、観察期間が終了しからの公表となりましたことに対しましても、お詫び申し上げます。出版後はデータの削除はできないことにつきましてもご理解いただければと思います。ただ、本研究は糖尿病臨床においては非常に重要な論文であり、対象者については特定されることはありませんのでご心配なさらないでください。不明な点などありましたら、下記あてにご連絡ください。

**【問合せ先】**

〒700 - 8505 岡山市北区中山下 2 - 1 - 80

川崎医科大学附属川崎病院

担当：内科 木村 有紀子

TEL 086 - 225 - 2111、FAX086-232-8343